



企画

一般の方向けコーナー  
医療被ばく相談 Q&A -その5-

一般の方から岡山県診療放射線技師会に実際に寄せられた医療被ばく相談の事例を紹介します。

前回から引き続き相談事例 8 からご覧ください。

#### 相談事例 8

4 歳の娘が、先日鉄棒から落ちて頭を打ちました。頭部 CT を撮影しました。異常なしで安心してはいますが、CT に関する不安な記事が多く心配です。1 回の撮影で白血病や脳腫瘍の危険はありますか？

#### 回答例 8

岡山県診療放射線技師会のホームページを閲覧いただきありがとうございます。

被ばくに対して相談できる機会も少なく、不安な思いをされたことと思います。

まず、第一にお寄せいただいたメールからあなたのお子さんが実際に被ばくした線量を計算することは困難です。ですから、ここでは一般的な検査に対しての被ばく線量ということでお話をさせていただきたいと思います。



事務所開所時間：月・火・木・金 10:00～14:00 水 10:00 ～12:00

あなたが気にされている放射線量は、私どもの推測では使用された X 線の量と思われます。

そしてあなたが心配されている、被ばくによるお子さんの身体への悪影響を考慮するときに、私どもは直接この X 線量を使用することはございません。

では、どのように被ばくの影響を考えるかですが、それぞれの検査部位に入っている臓器によって放射線による感受性が異なってきます。その感受性を判断して放射線による影響が発生するかを判断いたします。

ここでの感受性とは、放射線に対して(細胞の)感じやすさとお考えください。

まず、CT 検査について頭部 CT による被ばくは、お子さんの身体の健康や脳への発育異常・白血病や脳腫瘍の発生等への問題はございません。

X 線が発見されて 110 余年、CT 検査が始まって 30 余年となり、現在では X 線装置や CT 装置も改善され、検出器の感度も高いので検査による、被ばくによる健康への影響はほとんど考える必要はございません。

それよりは鉄棒からの落下による頭部打撲におけるお子さんに的確な治療を受けるために必要な検査ですし、きちんとした結果を出し、治療を受けることが有益であると思います。

そしてその利益(メリット)は被ばくによる危険度(リスク)より高いことが前提となり検査を行っています。幸い頭部内部及び頭蓋骨に異常は認められなかった様子で何よりだったとご安心出来たことと思います。

参考になさってください。

なお、疑問点等ございましたら、あらためてご質問下さい。

※ご相談は下記まで、メール、お電話でお寄せください。

### 連絡先

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201

TEL 086-235-1313

FAX 086-235-1515

Mail:oart@oart.jp

事務所開所時間 月・火・木・金 10:00～14:00

水のみ 10:00～12:00



事務所開所時間: 月・火・木・金 10:00～14:00 水 10:00～12:00